AI授業プラン・中学校

AI面接官でリハーサル、友達面接官で本番形式！スピーキングテスト準備

ルーブリックを確かめ、AIの追加質問で練習し、最後は3人組で本番形式のテストを回します。

中3　1単位時間（50分）　話すこと[やり取り]・話すこと[発表]

次期学習指導要領とのつながり



パフォーマンステスト　AIを活用したパフォーマンステストツールの可能性　自己評価　ルーブリック

審議まとめは、各学校の定期テストやパフォーマンステストに活用できるよう、AIを活用したパフォーマンステストツールの可能性を検討すべきとしています。ただし、これは今後検討される段階です。現時点で授業に取り入れやすいのは、AIを評価者に

© 原田英語.com 次期学習指導要領ナビ（https://www.haradaeigo.com/jikigakushushido/）｜AI面接官でリハーサル、友達面接官で本番形式！スピーキングテスト準備｜研修・校内での印刷・配布OK（連絡不要）

するのではなく、テストの前に何度でも練習できる相手として使うことです。本番では、準備した内容を話すだけでなく、追加の質問にその場で答える力が問われます。AIに追加の質問をさせて練習し、評価の観点に照らして自己評価したうえで、友達どうしの本番形式の練習へと進めます。成績のための評価は、これまでどおり先生が行います。 P282 P285

ねらい

「町のおすすめの場所」について、理由や具体例を加えて話し、相手の追加の質問にその場で答えることができる。

準備するもの

- 評価の観点（ルーブリック）：内容（理由・具体例があるか）、やり取りの継続（追加の質問に答えられるか）、正確さ、相手への伝え方
- AI面接官用の指示文（先生が作成）：「あなたは中学校の英語のスピーキングテストの面接官です。テーマは『町のおすすめの場所』です。やさしい英語で質問を1つずつしてください。答えを聞いたら、関連する質問をもう1つしてください。全部で4問です。点数や評価はつけないでください」
- 生成AIや会話アプリが使える学習用端末とイヤホン（学校・自治体のガイドラインと利用規約の年齢条件を確認）
- 3人組用の評価カード（面接官・受験者・評価係）

手順

① **【AIを使わない】ルーブリックを確かめ、先生とALTが「よい例」と「追加の質問で止まってしまう例」を短く見せます。** 5分

> In the test, you will get follow-up questions. Don't stop. Say something, even a short answer.
> テストでは追加の質問があります。止まらないで。短くても何か答えよう。

© 原田英語.com 次期学習指導要領ナビ（https://www.haradaeigo.com/jikigakushushido/）｜AI面接官でリハーサル、友達面接官で本番形式！スピーキングテスト準備｜研修・校内での印刷・配布OK（連絡不要）

② 【AIを使わない】おすすめの場所について、英語のキーワードだけでマップを作ります（場所・理由・具体例・おすすめの時期）。文章で書かないことがポイントです。 8分

③ 【AIを使う】指示文を使ってAI面接官と練習します（約3分を2回）。可能なら自分の答えを録音して聞き返し、ルーブリックで自己評価します。AIに町名や学校名を伝えず、「my town」「a park near my house」のように話します。 12分

> Practice twice. Listen to your recording and check the rubric.
> 2回練習しよう。録音を聞いて、ルーブリックで確かめてね。

④ 全体で、AIの追加質問で困ったものを共有し、時間をかせぐ表現（Let me see. / That's a good question.）や、短く答えてから付け加える方法を確かめます。 5分

⑤ 【AIを使わない】3人組で面接官・受験者・評価係を交代しながら、本番形式で練習します（1人3分）。面接官役は追加の質問を必ず一つします。評価係は評価カードでよかった点と次の課題を一つずつ伝えます。 15分

⑥ AIとの練習と友達との練習を比べて、本番までに練習したいことを一つ書きます。 5分

評価（見取り）のポイント

本時は練習の時間とし、成績に入れる評価は後日の本番のテストで先生が行います。本時は【主体的に学習に取り組む態度】として、ルーブリックに照らして自分の話し方を振り返り、次の練習の目標を立てようとしているかを、ワークシートで見取ります。

© 原田英語.com 次期学習指導要領ナビ（https://www.haradaeigo.com/jikigakushushido/）｜AI面接官でリハーサル、友達面接官で本番形式！スピーキングテスト準備｜研修・校内での印刷・配布OK（連絡不要）

AIを使うなら

AIは「何度でも練習できる面接官役」として使い、点数や判定は出させません。AIの質問が難しすぎたり、テーマからずれたりすることがあるので、困った質問は全体で共有して扱います。AIを活用したパフォーマンステストツールは審議まとめで可能性を検討するとされた段階であり、AIの判定を成績に使うことはしません。音声で練習する場合は、録音や履歴の保存設定を確認し、町名・学校名・本名などの個人情報を話さないよう指導します。

うまくいくコツ・アレンジ

- マップを英語のキーワードだけにすると、本番でも原稿を読み上げずに話す練習になります。
- AI面接官の指示文は全員共通にし、家庭学習でも同じ条件で練習できるようにします。
- 評価係の一言フィードバックは「よかった点→次の課題」の順にすると、話す意欲を保てます。

アレンジ

- 中1・2では、追加の質問を1つにしぼり、Do you like ～? / What ～ do you like? など答えやすい質問から始めます。
- 高校では、社会的な話題についての意見を述べ、反対の立場からの質問に答えるテストの準備にします。

ワークシート（印刷できます）

このページを印刷

© 原田英語.com 次期学習指導要領ナビ（https://www.haradaeigo.com/jikigakushushido/）｜AI面接官でリハーサル、友達面接官で本番形式！スピーキングテスト準備｜研修・校内での印刷・配布OK（連絡不要）

ワークシート：Speaking Test Rehearsal: My Recommended Place

Make a keyword map, practice with AI, then practice with friends. /
キーワードマップを作り、AIと練習してから、友達と本番形式で練習しよう。

1. Keyword map: Place _____ / Reason _____ / Example _____ / Best season _____

2. AIの追加質問で困ったもの：_____

3. 自己評価（1〜3）：内容 __ ／やり取りの継続 __ ／正確さ __ ／伝え方 __

4. 評価係からのコメント（よかった点）：_____

5. 評価係からのコメント（次の課題）：_____

6. 本番までに練習したいこと：_____

Name: _____ Class: _____ No.: _____

ほかのアイデア

- AIで練習、本番は友達と！週末トーク・リトライ
- 同じ話を3つのレベルで！自分に合う英文を選んで読もう
- AIに伝わる？友達に伝わる？発音チャレンジ
- 交流の前にAIとリハーサル！聞かれそうな質問・聞きたい質問

※ 次期学習指導要領は告示前です。審議まとめ（2026年10月5日）の方向性をふまえた原田英語.comのオリジナルのアイデアです。

© 原田英語.com 次期学習指導要領ナビ（https://www.haradaeigo.com/jikigakushushido/）｜AI面接官でリハーサル、友達面接官で本番形式！スピーキングテスト準備｜研修・校内での印刷・配布OK（連絡不要）